

医療機関や福祉施設で平等な関係を築く  
当事者自身で主体的に支援の方法を選ぶ  
抗精神薬に依存しない回復を目指す

(c) Ri

## はじまる 東京でのソテリア

一軒の「家」が東京に誕生しました

精神障がいをもつ人たちの  
共同生活を行うケアホームです

わたしたちはここで  
「ソテリアー精神障がいを乗り越えるよろこびー」  
を体験しようとしています



## あらし

2006年 東京の医療機関や福祉施設・研究機関に所属していた者たちが、入院医療のみによらない資源を考えはじめました。この取り組みには、世界5カ国のメンバーを交え、国際的に共通した支援のあり方について話しあいました。

2009年 精神障がい者の自立と社会参加をすすめる法人として、内閣府に認証され、保健福祉の活動を直接実施しています。ご家族や友人とともに、利用者自身の回復と成長の過程を共有していくことを願っています。



## ソテリアの家 (Soteria House)

ソテリアは、1969年に米国・サンフランシスコで始められた、障がい者の支援プロジェクトです。創設者であるMosher医師によると、

- 一日24時間、利用者個人に対応
- 小規模で家庭的な環境
- サポートのある寛容な態度

といった生活上の工夫によって、薬物療法に依存せずに、病気や障がいからの回復を目指すことができるといわれています。ソテリアのスタッフは権威的・威圧的なふるまいをせず、

## 目指すこと

東京ソテリアハウスでは、共同のマナーやルールを自主的に管理します。支援スタッフは、週7日24時間体制で、それを見守ります。日々の生活をとおり、睡眠や服薬には十分に注意を払い、学校に通ったり仕事に行ったりすることをサポートします。また、ボランティア活動などに参加し、地域の一員としての役割を担うこともできます。

- いっしょに生活する人と支えあう
- いつでも支援者と話しができる
- 食事やスポーツなど、健康に気をつける
- 進学、就職の希望を実現させる
- 友人やパートナーとの交流をひろげる
- 服薬についてよく知り、自分で選ぶ
- 自宅やアパートに引っ越し、毎日を楽しむ

## 施設

所在地 東京都江戸川区松島四丁目  
交通 JR新小岩駅徒歩5分  
建物 一戸建て  
近接マンション  
居室 洋室7.5畳  
(エアコン・ユニットバス付)

## 対象

定員 7人(ショートステイ 1人)  
統合失調症を中心  
程度区分2以上  
※原則として江戸川区民  
年齢 区分なし  
20代・30代を中心  
性別 混合  
利用期限 3年間

## 費用

住居費 69,800円  
※各種の助成等を利用できます  
食費 1日500円(朝と夕)実費(昼食)  
共益費 1万円+電気使用料

## サービス

- ・24時間週7日対応
- ・家事や金銭管理などの生活訓練
- ・服薬の管理
- ・症状悪化時の緊急対応
- ・レスパイト(短期利用)
- ・就労の支援
- ・家族に対する支援

## 募集

ピアカウンセラー  
統合失調症から回復された方  
社会福祉士・精神保健福祉士等の有資格者

ボランティア  
精神障がいに理解のある方、ご家族や友人  
家事やレクリエーションに参加していただける方

## 連絡先

特定非営利活動法人 東京ソテリア  
URL <http://www.soteria.jp>  
E-mail [info@soteria.jp](mailto:info@soteria.jp)  
Mobile 090-8640-4462

利用者の回復に応じ、早い助言、ときに緊急の介入にこころがけてきました。このようなかわりによって、薬の使用量や医療費を抑え、感情の安定、家族関係の維持、社会性の向上をたすけることに成功しています。

プロジェクト自体は、1983年に終了しましたが、その支援の方法は、「ソテリアの家(Soteria-House)」とよばれるグループホームのなかで受けつがれています。現在では、北米、ヨーロッパ諸国、オーストラリアなど福祉制度の異なる国と地域にもひろがっています。